

■平成30年度大学特別講座「物流産業論」開講のお知らせ

日本MH協会では、平成29年度春学期より兵庫県立大学経済学部・経営学部の学生を対象にした特別講座「物流産業論」を開講致しました。本年は兵庫県立大学と合わせて、上智大学理工学部の学生向けにも本特別講座を開講致します。兵庫県立大学では全8講義（隔週）、上智大学では全15講義（毎週）を行います。それぞれ数回の理解度テストと期末のテストを実施し、所定の成績を修めた学生に単位が付与されます。

本特別講座は、中央職業能力開発協会が主催するビジネス・キャリア検定試験「ロジスティクス管理」と「ロジスティクス・オペレーション」（共に3級）の2つの講座内容を基礎とし、発展的な内容として先進的な企業のロジスティクスに関する実例紹介も行っております。学生にとっては、近年の企業経営の大きな関心事となっているロジスティクス・MH業界を、基礎から実例まで幅広く学べる内容となっております。

このような講座を大学と連携して行うことの意義は、学生の卒業後のキャリア形成の可能性の幅を広げること、ひいては、本特別講座を通じてロジスティクス・MH業界への興味や理解を深めていただき、将来の就職先としてこの業界を志望していただくことだと考えております。

本特別講座に対してご協力頂いている会員企業様には、この場を借りて御礼を申し上げます。また、今後とも大学と連携した特別講座を実施できるよう、会員企業の皆様には引き続きご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



上智大学特別講座の様様



兵庫県立大学特別講座の様様